

# 平成21年度活動報告・平成22年度計画書

## 1 概要

平成21年度の活動は在宅サポート24回、講習会24回でした。

1年間の肢体障害向け準備講座「しっかり講座」を継続し、ユーザー補助の熟練者を育成することができました。

西部のWebページを改良し、メール報告内容をすぐにWebにアップできるような体制を整えました。情報の共有において一翼を担ったと思います。

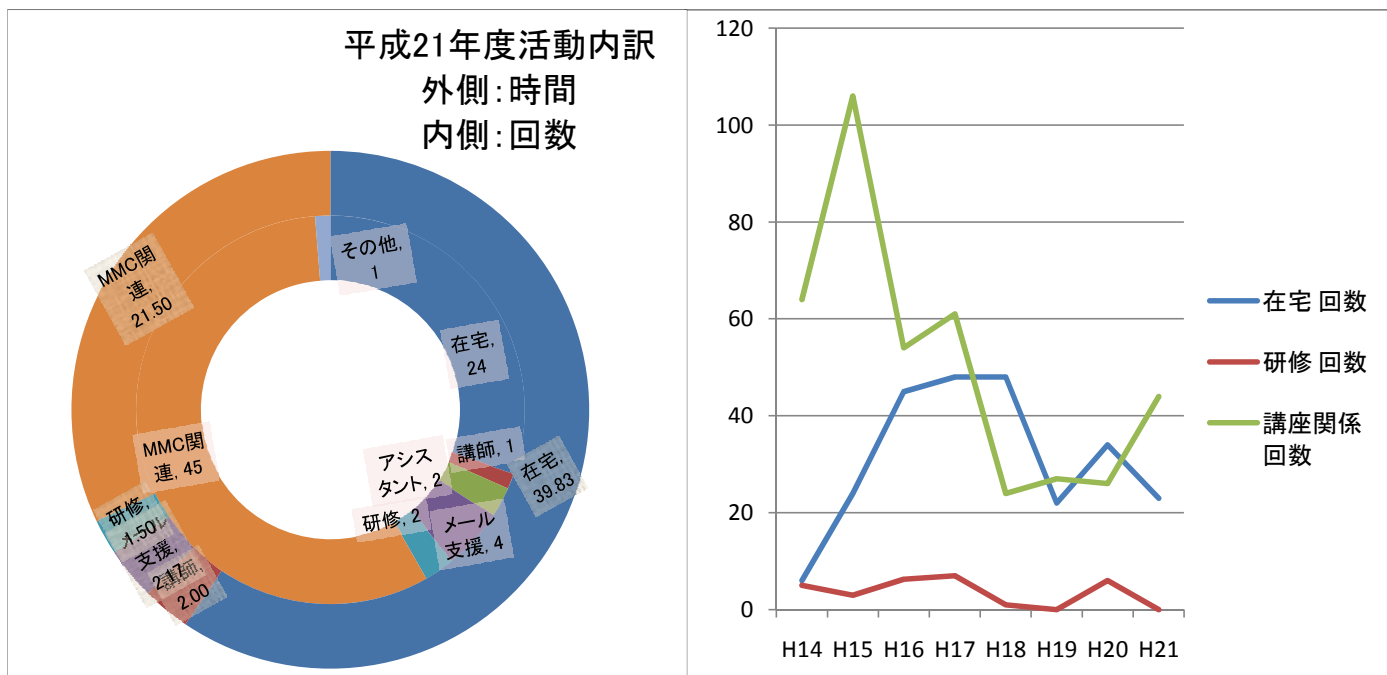
研修会を実施することができず、稼働人数の確保ができなかったことが課題となりました。

## 2 実績 下図・裏表を参照のこと

講座受講生の減少と、イヤフォン、USBメモリの先行購入で大幅赤字になりました

## 3 平成22年度への取り組み

在宅サポートでは、「パソコンを使う」という表現が出るほど定着してきました。活動日を定めて集中的に作業を行うことで効率を高めて質の高いサービスが提供できるように工夫を重ねたいと思います



## 平成22年度の役員案

平成22年度しずおかパソコンボランティアねっと西部役員を提案します。

西部地区代表 平井 明樹夫

西部地区会計 平井 明樹夫

Web担当 近藤 努  
粉川 正二

## 平成22年度の活動方針

・メンバーの参加しやすい在宅サポート体制の仕組みづくり・継続可能な事業の仕組みづくり

受け入れ態勢 研修と一体でサポーターの養成  
チラシの常設(作成手順を決める)

研修体制 計画的な研修会の実施

サポート体制 事務局機能の充実  
安心できるサポーター活動

日頃のメンバー交流  
活動拠点の整備、集いの場所